

一般国道246号山北バypass（瀬戸地区）の開通について

～一般国道246号の山北町の通行規制区間が解消されます～

記者發表概要

このたび、国土交通省関東地方整備局 横浜国道工事事務所が整備を進めてきました一般国道246号山北バイパスの瀬戸地区（延長 L=2.3 km）の工事が完成し、平成15年3月20日に開通することとなりましたのでお知らせいたします。

☐開通箇所

- ・一般国道246号山北バイパスの瀬戸地区(延長約2.3 km)

かながわけんあしがらかみぐんやまきたまちやまきた かおにし
(神奈川県足柄上郡山北町山北～同町川西)

☐開通日時

- ・平成15年3月20日午後3時予定

☐開通形態

- ・2車線（暫定整備：上下線各1車線）

今回の開通により、山北バイパス全線（約4.6km）が開通するとともに、一般国道246号の神奈川県内における雨量通行規制区間が解消され、異常気象や災害時等における通行が確保され、一般国道246号の機能強化が図られます。

なお、開通に先立ちまして、平成15年3月20日午前9時30分より現地において開通式を開催いたします。

平成15年3月3日
国土交通省 関東地方整備局
横浜国道工事事務所

同時発表記者クラブ

竹芝記者クラブ
さいたま新都心記者クラブ
神奈川県政記者クラブ
神奈川県建設記者会
横浜海事記者クラブ

先 合せ 合わせ 間

住 所	国土交通省関東地方整備局横浜国道工事事務所	
	〒221-0855	
	横浜市神奈川区三ツ沢西町13-2	
電 話	045-311-2981	
担 当	副 所 長	おくち やすお 小口 安雄
	工 務 課 長	みゆき こういち 箕作 光一

一般国道246号山北バイパス(瀬戸地区)の開通について

一般国道246号は、神奈川県内の内陸部の主要都市を相互に結ぶとともに、第一東海自動車道(東名高速道路)と並走する主要幹線道路です。

神奈川県内における74.6kmのうち、静岡県に近い山間部の酒匂川沿いの区間は、道路線形において厳しい曲線区間が多く、特に山北町山北^{やまきたまち}～同町川西^{かわにし}間については連続雨量150mm以上で通行止めとなる通行規制区間であり、早急なバイパスの整備が望まれていました。

山北バイパスについては一般国道246号のバイパスとして国土交通省関東地方整備局横浜国道工事事務所が昭和51年度から事業化し、その整備を進めてきたものであり、それぞれ昭和55年4月に諸淵地区(延長0.6km)、昭和63年3月に谷峨地区(延長1.7km)の供用をしております。

今回開通する瀬戸地区(延長約2.3km)は、一般国道246号の神奈川県内における最後に残された雨量通行規制区間(連続雨量150mm)であり、この通行規制区間の解消により、一般国道246号の神奈川県内における雨量通行規制区間が解消され、異常気象や災害時等における通行が確保され、一般国道246号の機能強化が図られます。

1. 概 要

- ・起終点 自) 神奈川県足柄上郡山北町山北^{かながわけんあしがらかみぐんやまきたまち}
至) 神奈川県足柄上郡山北町川西^{かながわけんあしがらかみぐんやまきたまちかわにし}
- ・開通延長 L=2.3km(瀬戸地区)
- ・構造規格 第3種2級 設計速度 V=60km/h
- ・車線数 2車線(暫定整備:上下線各1車線(完成形4車線))
- ・車道幅員 W=7.5m
- ・現況交通量 19,931台/日(H11道路交通センサス)
- ・主要構造物

① 橋梁:

安戸橋	L=165m
駒の子第一橋	L=126m
駒の子第二橋	L=150m
瀬戸第一橋	L=95m
瀬戸第二橋	L=168m
瀬戸第三橋	L=97m
瀬戸第四橋	L=73m
瀬戸第五橋	L=119m
長坂橋	L=150m

② トンネル及び洞門:

瀬戸トンネル	L=325m
瀬戸洞門	L=60m

2. 開通日時

・平成15年3月20日（木）午後3時を予定

なお、一般交通の開通に先立ち、国土交通省関東地方整備局横浜国道工事事務所主催の開通式典を開催いたします。

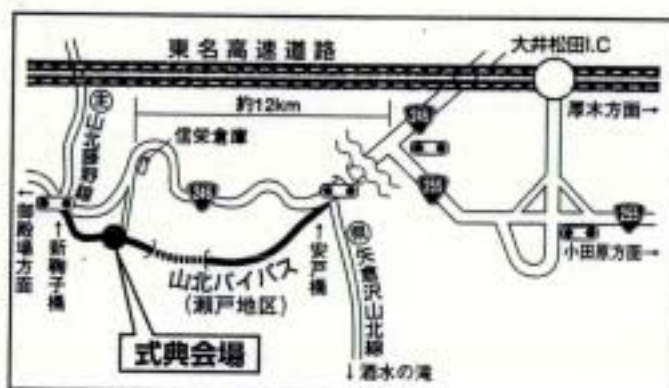
一般国道246号山北バイパス（瀬戸地区）開通記念式典

日時： 平成15年3月20日（木） 午前9時30分から11時00分

場所： 神奈川県足柄上郡山北町川西
一般国道246号山北バイパス（瀬戸地区） 本線上
（下图参照）

主催： 国土交通省関東地方整備局横浜国道工事事務所

内容： ① 記念式典
② 交通安全祈願
③ 鍬入れ式
④ くす玉開披
⑤ 通り初め



●東名高速道路大井松田 I.C.より車で約30分

3. 期待される整備効果

○雨量通行規制区間の解消

山北町の一般国道246号現道部は、現在、神奈川県内における一般国道246号の唯一の雨量通行規制区間であり、今回の山北バイパス（瀬戸地区）の開通により、台風等の異常気象時における主要幹線道路の通行機能確保に大きな役割を果たすことが期待されています。

【山北町の一般国道246号現道部の通行規制状況】

・最近の通行規制（通行止め）	平成10年	3回
	平成11年	1回
	平成12年	0回
	平成13年	1回
	平成14年	1回
・最長規制（通行止め）時間	約30時間（平成2年9月15日）	

○安全で安心な道路の実現

自然災害・異常気象などによる通行止めや、連続した急カーブと狭く見える道幅による危険性を解消し、より安全でスムーズな走行を実現します。

○地域にゆとりと豊かさを

交通アクセスが便利になることにより、レジャーや観光などの地場産業にも発展をもたらします。

また、流通経路としての役割が増大し、地域経済の活性化にも役立ちます。



国道246号 山北バイパス 長坂橋付近



山北バイパス設計諸元

路線名	一般国道246号
区間	起点:足柄上郡山北町山北 終点:足柄上郡山北町川西
延長	4.6km
幅員	18.75m
区分	第3種第2級
設計速度	60km/h

標準断面図

土工部

今回開通



トンネル部

今回開通



橋梁部

今回開通

